

茨城大学地球・地域環境共創機構 (GLEC) 主催 / 茨城大学SDGs推進プロジェクトチーム共催

第14回 学生SDGsフォーラム

学生からのポスター発表募集!

学生サステナビリティフォーラムから改称

THEME テーマ

持続可能性 (サステナビリティ) の諸課題の解決に向けた取り組みの一環として、学部生・大学院生が分野の枠を超えて行う研究交流「学生サステナビリティフォーラム」を今年度から「学生SDGsフォーラム」と改称して開催します。微生物学の研究者であるゲイリー・キング氏を米国よりお迎えし、「気候変動と微生物」をテーマとした講演会も実施します。

DATE 日時

令和5(2023)年 **3月2日(木)**

第1部 11:00 ~ 12:00 (10:30 受付開始)

第2部 14:00 ~ 16:30 (13:30 受付開始)

LOCATION 会場

茨城大学 水戸キャンパス

図書館ライブラリーホール / 共同学習エリア

※日立・阿見キャンパス所属の方には、キャンパス間送迎バスを用意しています。

SCHEDULE スケジュール

10:30 第1部：受付開始

11:00 講演会 @図書館 3F ライブラリーホール

- オンライン配信：あり
- テーマ：気候変動と微生物(仮)
- ※使用言語は英語ですが日本語による解説もあります。
- 講師：ゲイリー・キング氏
米ルイジアナ州立大学教授(12月退職予定)

12:00 お昼休み(各自昼食) + ポスター準備

13:30 第2部：受付開始

14:00 ポスターセッション + 1minプレゼン

@図書館 1F 共同学習エリア

- オンライン配信：なし
- ※1min は日本語の部と英語の部があります。

15:30 フリーディスカッション+投票

16:00 表彰式

16:30 解散



ゲイリー・キング氏
Gary M. King

ジョージア大学において1978年にPh.D (微生物学) を取得。ミシガン州立大学助手などを経て、2022年12月現在、ルイジアナ州立大学教授(同月退職予定)。専門は微生物学で、気候変動にも影響を及ぼす大気中の微量ガス(メタン、水素、一酸化炭素など)を代謝する細菌の生態・生理学の研究に取り組んでいる。

ポスター・プレゼン要項

① ポスター要項

過去のポスターの例など詳しい情報はこちら



- ・ 使用言語は、日本語または英語とします。
- ・ 原則、A1サイズ 大(縦 85 cm × 横 60 cm)で PPTファイルを作成し、下記の締切日までに電子メールにて事務局宛に送付ください。ポスターの印刷は事務局で行い、当日会場でお渡ししますので、指定された番号位置に掲示ください。
- ・ A4サイズで発表する場合は、発表者自身で印刷して、当日持参ください。
- ・ 新たに発表資料を作ることが難しい場合は、他の学会で使用したポスターやゼミ発表等で使用した資料でも構いません。ただし、専門的な部分には「脚注」を付けるなどの工夫をお願いします。

② 1分間プレゼン要項

- ・ 日本語の部と英語の部があります。
- ・ ポスターの内容を1分間で紹介するための短い発表資料を PPTファイルで作成し、下記の締め切りまでに事務局に送付ください。

③ ポスター発表・参加登録締切・申込方法

- ・ ポスター発表希望者は、WEBフォームからお申し込みください。
- ・ ポスター発表をしない参加のみも歓迎します。こちらからお申し込みください。



WEBフォーム

<https://forms.office.com/r/EaHC9VkfG5>

登録締切

令和4(2022)年12月23日(金) ※空席がある場合、令和5年2月22日まで追加登録を受け付けます。

発表資料の送付締切

令和5(2023)年 2月22日(水)

発表資料の送付先

s-sdgs@m.ibaraki.ac.jp 宛に提出

ポスター賞

フォーラムでは、学生・教員を含めた参加者全員で投票を行い、ポスター賞などを選出します。受賞者には、賞状と粗品を贈呈いたします。

送迎バス

キャンパス間を往復する送迎バスが利用できます。



詳細が決まり次第、バス利用の申し込みのあった方へご連絡します。

参加のみも歓迎！/
お申し込み・お問い合わせ

地球・地域環境共創機構 (GLEC) 担当: 関・大内

TEL 029-228-8787 E-MAIL s-sdgs@m.ibaraki.ac.jp

●ポスター発表登録・参加登録はこちらのフォームから <https://forms.office.com/r/EaHC9VkfG5>

